

第 16 回議会報告会 報告書

地 域 名	大谷地域		
年 月 日	平成 29 年 10 月 19 日 (木)	会 場 名	大谷ふれあいセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 30 分
参 加 数	男性 15 人	女性 0 人	合計 15 人
班 長	植村 和好	司 会 者	植村 和好
報 告 者	勝地貞一、津崎和男、植村和好	書 記	勝地 貞一 (植村和好)
班 員 名	植村 和好、勝地 貞一、津崎 和男 (田中久一議員は欠席)		
	市 民		対 応
報告に対する質疑	<p>① 養父市文化会館(仮称)建設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地(予定地)は、浸水想定区域で 50cm の盛土が必要と聞いているが周辺地域住民に説明し納得は得られているのか。 ・建設予定地は養父市の端に位置し国道 9 号からも離れていてわかりにくい場所であるが他には無かったのか。空き地だからとのことか。 <p>② 現在の文化会館は老朽化や耐震基準を満たしていないので新しく建設することであるが、現在使用していることについて安全性をどう考えているのか。</p>	<p>① 建設予定地(候補地)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地全体の嵩上げ盛土でなく建築物の位置周辺の嵩上げを想定しているとの説明が近隣地区代表者にあったと聞いている。敷地内には、農業用水路が流れており整備することにより排水路にもなる。 ・基本構想策定委員会(有識者、住民代表等で構成)で検討され候補地として答申された場所である。 <p>② 意見はお聞きしておくが、財源は起債(合併特例債)を使って建設する計画で、平成 32 年完成を目指している。</p>	
	意見交換会での質疑	<p>① ドクターヘリが救急搬送に飛来してくるが引き返すこともあるのはどうしてなのか。無駄だと思うし事故のリスクも高くなる。ドクターヘリ、救急車の年間出動回数はどのくらいあるのか。</p> <p>② 指定緊急避難場所が変更になったが担当部局は避難場所の状況を把握して決定しているのか。大谷地区も変更になったが何の説明もなかった。</p> <p>③ 18 号台風で避難準備告知があったが、毛布、食料品等を持参しての避難告知はどうかと思う。事前確認を十分に行い、告知後も状況確認が必要ではないのか。また、問題点等の調査も必要ではないか。</p>	<p>① ヘリの着陸は消防隊員の誘導で、搬送はドクターの判断でされると聞いている。当然養父市も経費拠出は行っている。出動回数については関係当局に聞いて後日報告する。</p> <p>② ご意見はお聞きした。担当部局に伝えておく。</p> <p>③ ご意見はお聞きし、担当部局に伝えておく。</p>

市 民	対 応
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">意見交換会での質疑</p> <p>④ 地域局の職員で任期が短く、地域出身者でもなくコミュニケーションがとりにくいことがあるが、地域出身者を配置できないか。</p> <p>⑤ レインボー農道（市道）沿道の山林部において、積雪等で立木の倒木が予測される。危険であり伐採処理ができないか。山林所有者の了解は得ている。</p> <p>⑥ 大谷診療所の現医師は地元出身でなく、土日には遠方の自宅に帰られコミュニケーションがとりにくい。運営面で厳しいと思うが、前任者はまずまずやっておられたと思う。やぶ医者大賞表彰事業があるが、なぜ市外医師を表彰するのか。その経費は診療所に使うべきである。</p> <p>⑦ まんどの湯施設内に食堂ができることだが、地元には何ら説明がない。週3日の休業では利用が難しい。地元にもっと説明をして優遇措置もとるべきだがどうか。</p> <p>⑧ やぶパートナーズ（株）に対する経営委託料の議決までの経緯はどうだったのか。</p>	<p>④ 人事権は市長の専任事項となっている。</p> <p>⑤ 要望書等は担当部局に提出されたい。（3年前に3区連名で要望書を提出済）担当部局に報告しておく。</p> <p>⑥ 建屋、大谷は厳しい運営を指摘されているが、地域住民の健康福祉増進のため一般会計から補填して運営されている。やぶ医者大賞は僻地で活躍されている医師の表彰で、医師不足解消の一環であると認識している。</p> <p>⑦ 食堂はシルバー人材センターが経営して改装工事は養父市が行っている。温泉は、指定管理方式で行っている。</p> <p>⑧ 3月議会で経営委託料 2,400 万円の予算が上程されたが、議会は3カ月の猶予期間を設け会社経営の透明化、経営計画の提示、役員構成の見直し等を条件に1,800万円減額し600万円とした。6月議会の補正予算で1,800万円上程され、3月議会での条件に沿った動きであり満額（600+1,800）2400万円が賛成多数（反対3人）で可決した。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">その他（提言など）</p> <p>① 指定緊急避難場所について、避難準備、避難勧告が告知され避難者がある場合、避難者の意向も考慮し、状況に応じ避難所を指定することが必要であると思う。</p>	
<p>備考 なし</p>	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 29 年 11 月 2 日

報告者 4 班 班長 植村 和好

